

域に於ける農畜産物、道路橋りょう等に与えた被害も甚だ大きく更に長期にわたる雨天によつて受けた農作物の被害も巨額にのぼり一面漁業にあつても期待すべき漁獲なく台風等により漁船の破損を始め網等の流失となり果しなき夢を破られかてゝくわえて国の緊縮財政によつて深く化せるデフレの影きようと累積した災害の痛手は、各層各界にわたつて想像以上のものが



山内 議長

あり、かくの如き不況下にあつて凶作凶漁に苦しまれた農漁民の方々を始め中小企業者、勤労者の方々の生活は容易ならざるものがあつたものと考へ心から御同情申し上げる次第であります。しかし乍ら、この様な困難なる情況下にあり皆さん方にはひたすら郷土の繁栄と国家の再建のために心をいたし夫々の立場にあつて責任の分野を完遂するため

加盟を始め日ソ交渉の再開によつて道民が否日本国民全体が希求してやまなかつた千島、齒舞、舞鶴島の返還問題、北洋漁業の伸展帰郷の同胞の帰国促進等衆議院の要請が必要となつてきてゐる、しかし私達は現実の生活に入り生活に根ざした文化創造のためにその生活の中に侵入する自らが希望と喜びを持つて生きるということを前提とする

新生活とは

旧生活に對立した概念としてとられるべきものではなく、眞實な生活、向上し、努力し、発展しようとする人間のふむべき眞實の生活を意味する、それは自らが人間として生きたいという人生が期待と価値意識の上に立つて営まれる文化創造の努力の生活であることに外ならない、しかもその生活は形式的には能率、合理改善を企図しその要素を含んではいるが内容的には自主、正義、協力、親和(切)の要素が必要となつてきてゐる、しかし私達は現実の生活に入り生活に根ざした文化創造のためにその生活の中に侵入する自らが希望と喜びを持つて生きるということを前提とする

私共は文化とか眞實の生活とは形の上に現われなくとも平凡な日常生活の中に存在し得る生活であるはずである。私共は文化とか眞實の生活という、なにか実生活と遊離された生活を考へそれが抽象化すればするほど美化し芸術化してゆくものと考へられる、然し新生活とは私共の日常生活の中にある主観的な生活の内部から生まれて行く眞實の生活が社会組織の上にも機構の上にも反映されてゆく生活でなければならぬ。だから新生活運動を提唱する人々も高遠な人生創造の理念の灯をかかげながらしかも日常個々の生活の内面に立ち入つてあくまでも人間性と人間の情感の世界に引きこみ、日常の生活伝承

の中に育まれる精神と感情と悟性の上から考へてゆかねばならないのである。新生活の推進はあくまでも個人である、北海道又は国が新生かつて提唱することは事業であつてあくまでも個人の力で到達出来ない領域に對して行つという側面的な働きである。

だから私共は新生かつての実践は個々の一人一人の生かすの中にあり且それを行うのは親子であり兄弟であると共に私自身である。そしてその私自身は新生か(下段を続く)

十二月行事表

- 1日 佐呂間婦人会料理講習会開催 於町議會議事堂
- 2日 小清水町議國保事業視察のため来町
- 3日 佐呂間漁業組合總會出席のため大橋書記富武士漁組へ
- 4日 補助金等に係る予算執行適正化に関する法律説明会出席のため仲川課長旭川市へ
- 5日 幌岩部落通電式 於幌岩小学校
- 6 7日 生かつて困窮者受胎調節特別対策打合せ出席のため中村主事網走市

つ言葉の調子に乘らず平凡な日常生かつの煩悩のあつて見廻すことから出発するに心静かに自分をみつめることも思ふ。

農産係主任	課長 兼 務
畜産統計係しゆ任主事	木下 元二
水産係しゆ任書記	大橋 道生
拓殖商工書記係しゆ任書記	相沢 武
課長 技師	佐藤 初太郎
森林係しゆ任	佐々木 賢次郎
土木係しゆ任 技手	上城 正光
浜佐呂間出張所しゆ任しゆ事	佐藤 富男

佐呂間町議會議員

議長	山内 春芳
副議長	西田 要造
議員総務委員長	林 貞夫
民生教育	山元 邦良
産業	船木 長蔵
土木	田村 稔

8・9日 国保々険者、事務担当、保健婦、直診事務長合同会議出席のため有川課長、実盛事務長、官本保健婦、留辺薬町々9日 農業経営総合研究会出席のため大橋、川崎書記北見市々建設統計調査説明会出席のため佐藤課長網走市々9・10日 昭和三十ねん工業調査事務打合会出席のため木下主事留辺薬町々11日 佐呂間連合青ねん団十周ねん記念演芸会 於国際劇場12日 町議会土木委員町内道路審査実施13日 給与所得者ねん末調整説明会開催 於町議会議事堂主食配給事務担当者会議出席のため紅露書記遠軽町々町村社会福祉協議会方面別連絡会議出席のため越智書記遠軽町々13・14日 地区税務協議会出席のため市川書記北見市々15日 生かつ困窮者家族計画実施打合会 於議事堂16・17日 昭和三十ねん度定期総会及び教育長事務打合会議出席のため幸松主事北見市々

17日	町内小学校長会議開催 於浜佐内閣校 町議会財政 處理委員會及び総務委 員會開催 於委員室
20日	戰没者(故小林又治 郎、幌岩)町葬執行 於 幌岩小学校
20、21日	農産主任者會議 出席のため川崎書記留迎 賽町え
21日	町村長、議長合同會 議出席のため山内議長、 有川総務課長網走市え
農業委員會	於議事堂
中部長海河漁業調整委員會	
22日	才四回定例町議會 於議事堂
23日	昭和三十一年度や 才国神社参拝行事打合せ 出席のため中村主事網走 市え
24日	森林組合役員會 於 議事堂
27日	教育委員會 於委員 室
29日	土地改良事業打合せ 議出席のため相田課長網 走市え

年頭の辭

網走支庁長 小島政直

望ましいなまきまあげましておめで
 とうございます。
 希望新たな昭和三十一年の
 新春を迎えまして心からお
 喜びを申し上げます。
 昨年は色々な面におきまし
 て、多事多難でありました
 中でも全国的には豊作であ
 りましたが、二千年と打統
 いた冷害凶作のあとをうけ
 た当管内は、三度にわたる
 四紋別地帯の農業災害があ
 り、オーツク沿岸の凶漁等
 の発生をみたことはまことに
 遺憾にたえないところで
 あります。これら災害救済

対策については、関けい老
 あげて努力してまいつたの
 でありますが思うような措
 置が出来なかつたことを殘
 念に思うと共に色々と支庁
 行政に対しまして、みなさ
 まから特段の御協力を賜り
 ましたことを深く感謝致し
 ます。
 現在のにつ本経済的情勢下
 におきましては北海道の総
 合開発は最も緊要なことで
 あり特に網走支庁管内のよ
 うな未開発地域に於いては
 農、林、水、鉱、工業をは
 じめ、文化、交通等多角的
 開発に重要な地位を占めて

おります。

本年は北海道総合開発第一次五ヶ年計画の仕上げの年に当つておりまして、網走支庁としては「管内総合開発三ヶ年計画」の策定を終え、本年を才一年次として強力な振興を期しつつあります。

然し乍ら総合開発の推進には多額な資金を必要とし、本年も亦自立経済確立の制約された予算のわく内であれば一層の困難が予想される。この為には単なる机上の計画や振声だけではなん等実現を期することが出来ないものでありまして、貧困な財政のわく内で限られた資金を計画的に重点的に、しかも十分な調査に基いて一歩一歩著実な成果を積み重ねてゆくことでなければならぬと思います。

一方万軒の広大な面積にわたる当管内は立地条件も大々異り大抵四つの地帯に大別されると思いますが、それぞれ特殊事情を十分考へて特色を生かすと共に横のつながりを保ち所期の実をあげることに御努力を願うものであります。

近年の地方公共団体の財政のひつぱくは地方自治の確立の為重大な問題でありまして、この解決を急がれておりますがこの為には先づ無駄な経費を統一合理化して、強力な町村をつくり上げることでこの意味において町村合併の推進も亦本年の重要な課題と存するものであります。これもひとり合併町村のみに限られた問題ではなく、管内全般の問題として深い認識にたつて住民が共々協力してこそ実現されるものと思うのであります。

誰もが新たな年の初めには明るい希望と目標を抱いて前途の安らげを祈るものであります。本年は決して甘い考えをゆるされない諸情勢であろうと思われま

しかし、たとえ私共をとりまく色々な条件が苦難に満ちたものであらうとも、管内住民ががっちり力を合せ根強く、がんばり抜くことこそき望実現の唯一の途であると思ふものであります。

私網走支庁長としてはじめて迎えた新春でありまして新たなき望を胸一ぱいに抱いておりますが先ず素直に真に正しい公務員とし、文

佐呂間町教育委員会

[illegible]

字通りの公僕としてまじめに
に仿かせていただきたいと
職員と共に誓いました。み
なさまのそつちよくな要望
なり、御意見なりを十分お
聞きすると同時に、支庁の
仕事をみなさまに十分理解
していただいて、ガラス張
りの明るい行政を進めて参
りたいと思います。

それだけの分野で全力を挙
げて先づ災害の復旧を急ぎ
財政は確立され、山は緑を
貯え、河は治まり、港には
大型船が繋り、自然は美く
しさを保ち、郷土の開発が
進み、民生が安定すること
の一にちも早からんことを
昭和三十一年の年頭に当り
新たな決意と勇気を持ち
なさまと共に邁進すること
を誓つて、新年の御挨拶と
致します。

愛の威力

愛にまさるなに物も無い。
愛ほど力強いものは無い。
愛ほど永久的のものは無い
愛は手段を生む。
愛に徹底すればなんでも出
来る。
仕事に延びなくなつたとき
行くべき道に迷うとき。
愛の基調を確めよ。
生き方が不徹底なのは

愛が不徹底だからである。

今日

今日は過去の結論である。
現実生きて居ない過去は
無に等しい。
今日は未来の準備である
未来に延び得ない今日は徒

親の反省五十則

北海道中央児童相談所編

一、あなたは家庭経済の苦
しさから、暗いとげとげ
しい生かつふんいきをか
もしだして、子供の感情
そこねてはいけません
二、あなたは、子供が色々
な要求をしてくる時、そ
れが正当な要求で、是非
受け入れてやらなければ
ならないものか、或程度
は押えてもいいものか、
或いは又はつきりと拒否
しなければならぬもの
かのけじめをつけて子供
の要求を適切にみたして
来ましたか
三、あなたは、子供の成長
に応じて、家庭経済の状
態なり、苦しい現実を正
しく子供に理解させて、
納得して自分の我まを
をがまんするような子供
を育てる

あと

あわただしかつた昭和三十
年か旬日にして永久に去ら
んとしていきますがお互に
つくりと過去を顧み、そ
して来るべき新年を迎える
にあたり、どの様に計画を
立て精進且つ勇往邁進すべ
きであらうかと存じます。
吾れ凡人の常に思う事
であります。一年三六五日
を過ぎて歳越の夜一杯の神
酒を前にして家族の者と静
かに回想し「あゝもすれば
そしてこの町弘報を通して

五、あなたは、子供のねん
令に應じ一定の小遺書を
与えて、その計画的なつ
かい方について適切に指
導して来ましたか
六、あなたは、子供につい
て聞かせることばかり考
えて、子供の話しを聞こ
う、子供の云い分に耳を
傾けようとする努力にか
けるところがありません
七、あなたは、自分の通つ
て来た時代を尺度にして
ものを考え、自分の考え
方やものの見方を子供に
一方的に押しつけようと
する傾向はありませんか
互に回顧談を夢見ようでは
ありませんか。
町弘報を続けること、ここ
に十四回本年に入つて四月
から毎月かゝらずともかく
発行を続けて来ました事は
本當にうれい事でありま
した、内容その他から見
まことにはずかしい編集振
りでありましたが皆様のよき
御指導へんたつのため今日
迄続けてまいりました事を
重ねて感謝するものであり
ます、明年こそは内容の充
実をして町民皆様のかつ発
なる御意見希望等をどしど
し御発表願つてよりよき町
弘報と致したい念願であり
ます。
他人の子供と思わず自分の
愛する子供、愛人と思考さ
れまして立派な成長振りを
祈る次第であります。
町民の皆様心からお願ひ致
します。過去の一さいを忘
れて新しく迎える昭和三十
一年を希望に輝く最も良き
歳である様に祈念致して本
年のお別れの言葉に代えま
す
(K・A)

選挙管理委員会

管理かから長技手 大場 幸夫
経理総務社会 書記 田 町 幸夫
教育かから 事務補 竹 野 聖子
総務学校 事務補 竹 野 聖子

委員 長 土 田 正盛
委員 員 太 田 義幸
委員 員 豊 田 通義
委員 員 有 川 一義
委員 員 宮 崎 昇義
委員 員 佐 藤 昇義

書記 (兼) 菊 池 周蔵
書記 (兼) 土 門 錦作
書記 (兼) 渡 辺 義三
書記 (兼) 有 川 一義
書記 (兼) 宮 崎 正昇

公平委員会

委員 長 菊 池 周蔵
委員 員 土 門 錦作
委員 員 渡 辺 義三
委員 員 有 川 一義
委員 員 宮 崎 正昇
委員 員 佐 藤 昇義